

タイトル 「研究発表Ⅱ」

登壇者 笠間千絵 朝田由美子 中村園美 山本幸子 久保晶子

学校名 光陵高等学校 P T A

研究テーマ 「できる時に できる人が できることを 光陵生の成長を見守る」

発表内容

光陵高校 PTA 活動には、保護者と教職員の他に、PTA・OB 会を欠かすことはできない。発表では、現在の PTA 活動の構成とともに、「PTA・OB 会」についても紹介した。過去の PTA 活動については OB 会会長・副会長からの聞き取りの他、光陵高校 50 周年記念誌から情報を収集。

PTA 活動でも度々使用している光陵高校のマスコットキャラクター「ごんたん」がナビゲートする形式の 18 分の動画にまとめて発表とした。

1) マスコットキャラクター紹介

ごんたん

学校行事の他、厄病除け風鈴など

学校内各所で学校生活に彩を添えている



2) PTA 活動スローガン

できる時に、できる人が、できることを

3) 光陵 PTA の特徴

子どもが在学しているメンバーによる各委員会を中心とする活動と、子どもが卒業した後も学校生活に自主的に関わる活動がある。

4) PTA 活動室

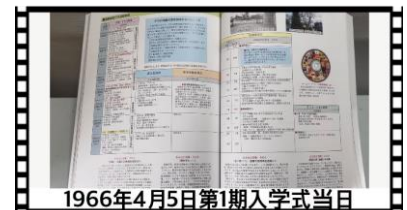
校舎 2 階 元理科室倉庫 (2006 年から PTA 活動用として常時使用可能に)

子どもたちの学校生活を感じながら、会員との交流が楽しめる拠点となっている。

5) PTA 及び PTA・OB 会結成について

結成日：1966 年 4 月 5 日 第 1 期入学式当日
(県立立野高校山手分校として) 校舎新設の際に県教育庁との打ち合わせに PTA が参加したり、開校当初は体育祭に参加したりをはじめ、活発な活動を行っていたことを、PTA 制作の広報誌「光陵だより」の歴代の表紙画像とともに紹介。OB 会は、子どもたちが卒業した後も光陵高校の手助けをしたいと結成され、現在も PTA 活動を支え続けている。PTA 活動継続の秘訣を、OB 会の方々からの言葉から「居心地の良さ」であると推察した。

Koryo
High
PTA



1966年4月5日第1期入学式当日

6) 現在の PTA 活動について

PTA 活動の主軸「本部」「広報委員会」「企画運営委員会」それぞれの活動概要及び、PTA 運営のために「実行委員会」「常任委員会」を 2 か月毎に開催している点を紹介。令和 4 年度を中心に各委員会の活動を紹介します。

【広報委員会】

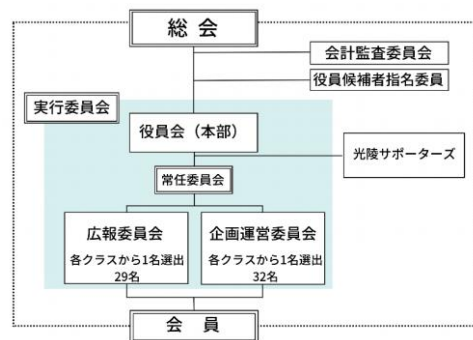
広報誌を企画・撮影取材・作成・発行。
学校行事での撮影もあり、体力も必要とする活動

【企画運営委員会】

コロナ禍において開催判断が遅れる中、文化祭のふれあい広場や落語鑑賞会等を運営。いずれも盛況。

【本部】

各委員会及び会員全体の活動調整、近隣校との交流、及び、PTA 会員が PTA 活動に参加できるよう企画・運営
光陵サポーターズによる花壇新設のための草取り、花植えや、ふれあい広場運営のための会員参加募集・管理など

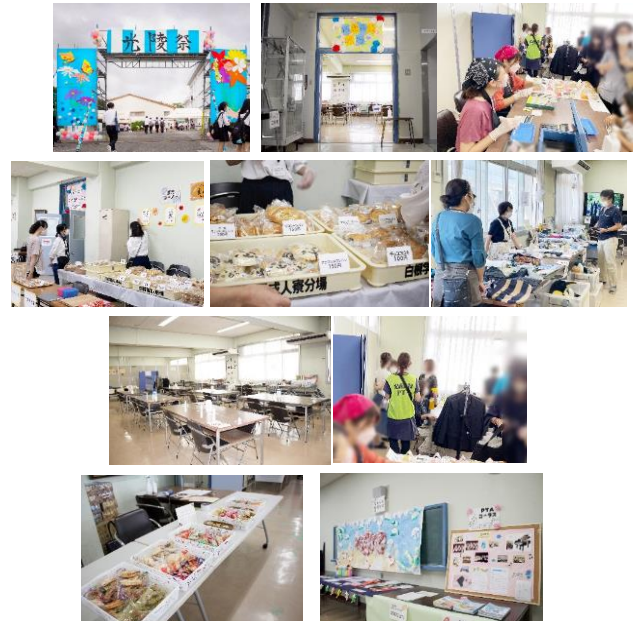


約 2 分間 30 枚余りの画像を用いて、文化祭「光陵祭」で PTA が運営した「ふれあい広場」の様子を紹介。

PTA が主催したコンテンツは

- ・ウェルカムサービス（お茶・お菓子配布）
- ・軽食販売
- ・休憩コーナー
- ・制服リサイクル
- ・OB 会バザー
- ・PTA コーラス紹介

- ・学校活動動画放映
- ・近隣校生徒作品展示



7) PTA コーラスについて

学校行事「学芸音楽祭」に参加したいと始まった「PTA コーラス」を紹介。近隣校や福祉施設への訪問など活動の幅を広げている。

8) まとめ

光陵高校 PTA は、生徒のためが基本ではあるが、自身の「もうひとつの高校生活」と楽しみながら活動してきたことを、この発表のメインメッセージとする。